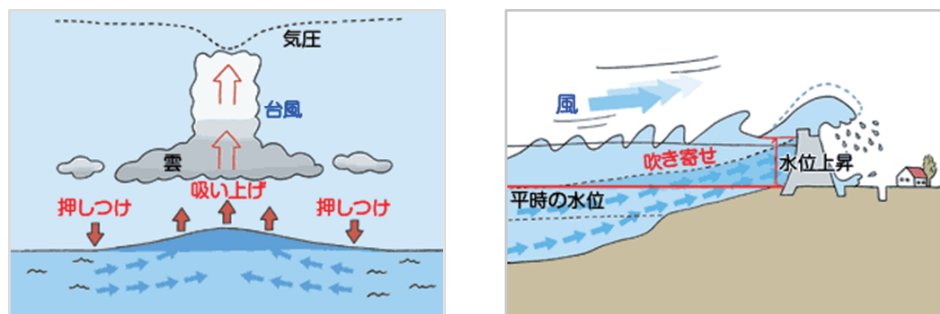


1. 高潮について

(1) 台風発生メカニズム

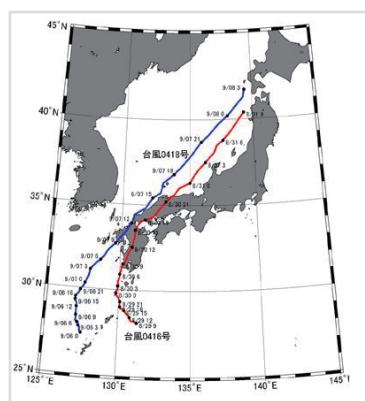
台風に伴う風が原因で起こる「吹き寄せ効果」と、台風が接近して気圧が低くなって起こる「吸い上げ効果」などで、海面が上昇することで高潮が発生します。



(2) 危険なルート

過去、広島で大きな被害をもたらした台風の多くが右図のような広島の西側を通過するルートでした。

事前に天気予報などで予想進路を確認し、早めの備えにつなげましょう。



(3) 避難情報の入手手段を複数確保しておきましょう

広島市では、防災情報メールや防災行政無線、SNS（X（旧twitter）、Facebook、LINE）などで避難情報を伝達しています。停電時などに備えて、複数の入手手段を確保しておきましょう。



(4) 避難情報の確認をしましょう

警戒レベルは、浸水想定区域などの危険な区域にいる方に対して発令します。

警戒レベル
1

心構えを
高める

警戒レベル
2

避難行動
の確認

警戒レベル
3

危険な場所にいる
高齢者等は
避難！

警戒レベル
4

危険な場所
にいる人は
すぐ避難！

警戒レベル5 すでに災害が発生している状況です
緊急に命を守る行動を！

(1) 台風が来る前に自宅内や外の備えをしましょう

物干し竿を下ろしておく



屋外の飛ばされそうなものを
片付けておく



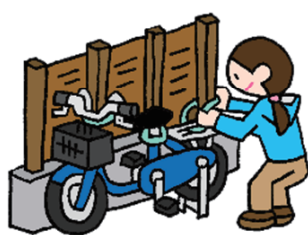
排水溝、雨水枡の掃除



雨戸を閉める



自転車を飛ばされないように固定



窓ガラスの飛散防止



家財を二階以上に運んでおく



土のうで浸水対策



(2) 気象情報の確認をしましょう

気象庁では、台風が日本に近づくと、3時間ごとに台風情報を発表しています。高潮など台風による被害を出さないためにも、各種情報を常に確認することが必要です。



(5) 非常持ち出し品を準備しておきましょう

- ・食料や水のほか、ライト、ラジオ、着替え、タオル、携帯電話の充電器などのほか、家族構成に応じた必要品を準備しておきましょう。
- ・非常持ち出し袋は、玄関先などすぐに持ち出せる場所に準備しておきましょう。
- ・マスクや消毒液など感染防止グッズも忘れずに。



(6) 避難の際の注意点

- ・風雨の状況、自分や一緒に逃げる人の体力、避難時間などを考え、早めの避難を心がけましょう。
- ・小学校などの避難場所だけでなく、親戚や友人宅、ホテルなど複数の避難先を検討しておきましょう。
- ・停電や道路の不通なども予測されますので、十分に注意して避難しましょう。
- ・なるべく隣近所で声をかけあって避難しましょう。



台風情報	台風の中心位置、気圧、最大風速、進路の予測、高潮など、台風の状況に関する情報です。
高潮注意報	高潮注意報は、高潮の発生により災害が起こる場合に発表します。
高潮警報	高潮警報は、高潮の発生により重大な災害が起こる場合に発表します。
高潮特別警報	高潮特別警報は、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合に発表します。